



木製品分野 | キッチン・食器 | 奨励賞(審査委員長賞)

014

めぐる

株式会社明天、ダイアログ・イン・ザ・ダーク・ジャパン、石原木工所、丸祐製作所、吉田漆工房、塗師一富

概要

「めぐる」は、漆器本来の心地よい手触りや口当たりを追求したお椀です。デザインには、視覚障がい者が活躍するソーシャル・エンターテインメント「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」のアテンドたちが参加しています。目を使わない人々の特別な感性と、高い技術を持つ会津漆器の職人たちの技が融合し、抱きあげたくなる優しい器が生まれました。きれいに重なる三つ組のお椀は、禅の修行に用いる器「応量器」にヒントを得ました。一番小さな器は子ども椀として使い始められ、成長と共に飯椀・汁椀・菜盛り椀と増えて“人生に寄り添う”一揃いになります。僅か2%になった国産の漆を守るため、購入時に漆の木の植栽活動に寄付がなされます。採られた漆で、産地の若手職人が塗り直しをお受けします。使い手も作り手も原料も、世代を超えて引き継がれる器です。

◆<http://meguru-urushi.com/>  
仕様:「水平(すいへい)」「日月(にちげつ)」の2シリーズを展開  
価格:7,000円(税別)～  
入手先:サイトから購入が可能

**評価ポイント** 視覚障がい者の研ぎ澄まされた感覚で肌触りや持ちやすさを試してもらい、商品化した開発プロセスが秀逸である。使い勝手の良さ、という食器本来のあるべき価値を独創的な手法で向上させているストーリー性ある製品。



建材・部材分野 | インテリア | 奨励賞(審査委員長賞)

015

間伐材もく糸クロス

株式会社和紙の布

概要

もく糸クロスは、森林整備で出る杉・檜の間伐材を「チップ化→蒸解→機械漉きと紙→糸を織った布」にして出来た壁装用のクロスです。国内で循環型生産が可能な天然資源から出来たオンリーワンの素材です。もとは衣料用に開発された糸で造られた布で、針葉樹の持っている天然由来の機能と特性があります。①クロスの表面の風合も優しく奇麗で、保温性、断熱性、通気性、吸湿性に優れている。②毛羽立ちが無く、ホルムアルデヒドの発生も無く敏感肌の方にも優しい。③紫外線も通し難くブラインド、カーテンなどへの汎用性、④漂白剤を使わず木のナチュラルな色を表現。⑤不燃・ホルムアルデヒドなどの認定番号も取得、退色性・摩耗性もクリア。林業・木材業・建築業と繊維産業の連携で地域ブランド化し、地産・地商のGlocal・クールジャパンを目指します。

◆<http://www.mokuito.co>  
仕様:間伐材を活用して作った和紙織物で作った壁装用クロス  
価格:3,500円/m(巾92cm)  
入手先:ホームページからメール・ファックスで注文

**評価ポイント** 木糸の開発には新規性があり、製品としての質感のクオリティが非常に高い。建材としての可能性が広がり、多用途に向けたデザインや製品化が期待できる。



建材・部材分野 | 床・壁・内外装材 | 奨励賞(審査委員長賞)

016

敷くだけフローリング

SMALL WOOD TOKYO

概要

「敷くだけフローリング」は、東京産のスギ・ヒノキを、東京で製材・加工している、生粋の「東京産」のオーダーメイド商品です。部屋の寸法に合わせて長さ・幅・配置を設計し、適切に製材・乾燥した床材をぴったりサイズにカットしてお届けします。本格派の無垢床を、パズル感覚で誰でも簡単に敷くことができます。いまある床の上に設置するだけなので、賃貸住宅の原状復帰も簡単、引越先での再使用も可能。従来の床リフォームの常識にはない製品です。調湿・消臭効果に優れ、室内の空気を心地よく改善します。東京の森でも、戦後に植林されたスギ・ヒノキが伐期を迎えています。林業を立て直し、健全な森を未来につなぐためには、現在「花粉発生源対策事業」で大量伐採される木々の有効活用が不可欠です。その販路を拓き、森の再生を目指しています。

◆[smallwood.tokyo](http://smallwood.tokyo)  
価格:スギ26,600円/畳 ヒノキ35,300円/畳

**評価ポイント** 東京産のスギ・ヒノキを製材・加工した東京産の製品。敷くだけ、という簡易さ、賃貸住宅でも可能な利便性、自分でデザインする楽しみ、など木のあらゆる暮らしを身近にしてくれる、実用性に富んだ提案である。